

〈 各 方 部 か ら の 活 動 報 告 〉

中央地区



日中補導では各班6名で当日補導ルートを決めて巡回します。福島駅周辺の公共、商業施設、公園を回ります。ゲームセンター、館内のトイレ、通路、白ポストは特に注意しています。学習室など受付の人がいる場合必ず委員証を提示し、当日の子どもたちの状況を聞かせていただいています。最近では声がけを子どもたちのほうから「こんにちは」と言われることが多くなり、補導活動が浸透してきていると感じます。

最近子どもたちを狙う殺傷事件が起きています。青少年センターの青いジャンパーを着て「気を付けて帰ってね」と目を合わせ、声を交わしながら巡回することで犯罪抑止に繋がればと思います、活動を続けていきます。

中央地区 大山 直子

松川方部



松川方部は10名で活動しておりますが、大半が仕事の都合上小中学校の下校時間に活動できないため、19時からの活動となります。

ひと月ごと交互に松川駅と金谷川駅で、その時間に電車で帰ってくる生徒・学生・社会人の皆さんに挨拶活動を行っています。その間に年2回金谷川駅に設置してある白ポストの回収、各地域での祭礼や夏休みに駐在所や松川支所との合同パトロールを行っています。祭礼では他の健全育成の団体と一緒にすることもあります。みなさん地域の子どもたちを見守っていくという共通の認識で活動をしていらっしゃるの、とても頼もしく思っています。今後も継続して活動をしていきます。

松川方部 加藤 行郎

吾妻方部



吾妻方部は、野田・庭坂・庭塚・水保の4地区で、地区ごとに月1回の巡回活動を実施しています。地区内には、カラオケ店・コンビニなどがあり、カラオケ店では中でお話を聞くなどしています。コンビニに溜まっている子どもは見かけなく、子どもたちの活動もあまり見ないのが現状ですが、問題がゼロにはなっていません。

やはり活動内容の見直しや地域の関係各所と連携・情報共有し、巡回活動をするように変化していないと、本当に困っている子どもたちへの手助けができないのではないかと考えています。メンバーの皆さんも時間の都合を調整しながら活動しているので、大変ありがたいと思います。

吾妻方部 丹治 将弘

飯坂方部



飯坂方部は15名で年間の活動を行っています。私は9年目になりますが、以前は巡回中に多くの児童・生徒さんたちを見かけることがあり、皆気持ちの良い挨拶を返してくれたのですが、最近ではあまり子どもたちの姿を見かけなくなりました。少子化の影響を感じ寂しく思っています。

巡回は、飯坂管内の他、十六沼公園、イオン福島店、また、福島北警察署とパトカー同行の巡回、飯坂けんか祭り、湯野祭礼などでも行っていますが、現在まで特に目立ったトラブル等はありません。これも長年にわたり先輩方が活動を続けてこられたからと感じております。これからも、皆さんと、明るく仲良く地域に根ざした活動を続けていきます。

飯坂方部 渡邊 優子

信夫方部



信夫地区では地域内の子供会が解散する地区もみられ今までの地域の輪・大人たちとのふれあいも遠のいています。また、子どもたちが屋外や公園での遊び、自転車に乗っている姿などが少年の頃では当たり前な情景を見ることが少なくなっているように感じています。現状を鑑み、信夫方部では各小中学校へ訪問し先生方と意見交換を交え非行防止につなげる話や小中学校・高等学校での非行防止チラシ配布活動の実施、また地域のお祭り事など人が集まる場所へ積極的に参加し補導活動を行っています。

今後は、子どもたちの「こころの声」をいかに聴くことができるか補導活動を通して地域の非行防止に努めていきたいです。

信夫方部 熊坂 誠

飯野方部



飯野町内4地区の補導活動を2名の補導委員で実施しております。通常補導は町内の交通量が多い交差点で子どもたちの安全確保とパトロール車に乗って通学路や公園などを巡回しております。特別補導としては町内で催されるお祭りや歩行者天国の会場にて薬物乱用やSNSを正しく利用する啓蒙活動を行いました。

これまで青少年補導活動に4年間携り、何事もなく地域の子どもたちの成長を間近に見ることができたのは補導委員として大変喜ばしいことです。昨今の子どもたちを取り巻く環境は益々複雑多様な時代になって来ておりますが、健全なる育成の一助になるように見守り活動を続けたいと思います。

飯野方部 齋藤 秀謙

補導委員
街頭補導日誌から

吾妻地区通常補導活動

11月22日(金) (晴れ)

11月下旬であるがとても暖かく、黄色い帽子をかぶった1年生が2人、嬉しそうに走りながら下校していた。

車でのお迎えが多いが、一組だけ学校まで迎えに行かずに、子どもを歩かせて下校させている保護者があり、なるべく歩いて下校させるという姿勢が見られた。

先日、学習発表会を参観したが、

巡回ルート



どの学年も素晴らしい発表で、学校生活を落ち着いて送っており、満足感や充実している様子が感じられた。この調子で、無事故で2学期を終了してほしい。

福島市内非行少年等補導状況

区分	≪犯不良行為	刑法犯	特別法犯	計
令和4年	122	28	6	156
令和5年	224	27	3	254
令和6年	245	57	5	307
平成17年(最高値)	3,878	417	4	4,299

※警察資料より

- ≪犯少年 将来罪を犯すおそれのある少年
- 不良行為少年 非行少年には該当しないが、飲酒や喫煙等で指導された少年
- 刑法犯少年 刑法等の法律に規定される犯罪行為をした少年
- 特別法犯少年 刑法及び道路交通法以外の犯罪行為をした少年

各種相談窓口

悩みごと	相談窓口	電話番号	受付時間
どんなことでも	チャイルドライン ※チャットあり	0120(99)7777	毎日 16:00~21:00
いじめ問題や子どものSOS全般	ふくしま24時間子どもSOS	0120(916)024	24時間 年中無休
子育てに関する悩みや不安など	こども家庭センター・えがお(市こども家庭課内)	024(525)3780	平日 8:30~17:15
不登校や問題行動など	市総合教育センター	024(536)7700	平日 9:00~17:00
子どもの非行問題など	ヤングテレホンコーナー	024(525)8060	平日 9:00~17:00
架空請求、契約上のトラブルなど	市消費生活センター	024(522)5999	平日 9:00~16:00

インターネット利用に潜む青少年の危険

その1 SNS利用による性被害

SNSやゲームサイトなどで知り合った人からの誘い出しを受けて、子どもが性的被害を受けるケースが増えています。
(家庭内でできること！)

- ①フィルタリングを利用しましょう ②子どもの成長にあわせたルール作りをしましょう

その2 闇バイトへの勧誘

SNS上で「闇バイト」に応募し、特殊詐欺や強盗等の重大な犯罪に加担してしまい逮捕されるケースが増えています。
(こんなことには注意！)

- ①「高額」「即日即金」「ホワイト案件」等を強調する求人情報は「闇バイト」!
- ②「テレグラム」「シグナル」等の匿名性の高いアプリへの誘導は「闇バイト」の可能性!
- ③SNSやインターネット上で個人情報を要求されたら要注意!

「闇バイト」は「バイト」ではなく「犯罪」です!!

【編集委員】

佐藤 達哉 (補導委員会会長)	橋本 勢津子 (中央地区)	村上 毅 (中央地区)	紺野 律子 (飯坂方面)	歌川 正 (松川方面)	半澤 浩子 (信夫方面)	菅野 啓二 (吾妻方面)	齋藤 秀謙 (飯野方面)
-----------------	---------------	-------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--------------



補導活動の中で子どもたちに遭遇した場合、補導委員は、従来の声をかける対象とはならない子どもたちにも「愛の声かけ」を行っています。子どもたちが健やかに成長できるように「愛の声かけ」を行い、地域には子どもたちを見守っている大人がたらくさんいるということを知ってもらうために、補導活動をしていきます。

私たちの補導活動は、子どもたちの見守りを通じて非行を未然に防ぐという目的のために行っているものですが、近年、肝心の子どもたちの姿を目にする機会が極端に減っています。

編集後記